



平成29年1月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成28年9月9日  
東

上場会社名 株式会社ミサワ 上場取引所  
 コード番号 3169 URL <http://www.unico-fan.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 三澤 太  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 シニアマネージャー (氏名) 鈴木 裕之 (TEL) 03-5793-5500  
 四半期報告書提出予定日 平成28年9月12日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年1月期第2四半期の連結業績 (平成28年2月1日～平成28年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年1月期第2四半期	4,130	△1.9	180	17.9	122	△16.7	52	△24.7
28年1月期第2四半期	4,208	6.5	152	△64.9	146	△66.4	69	△69.3

(注) 包括利益 29年1月期第2四半期 95百万円( 38.6%) 28年1月期第2四半期 69百万円(△70.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年1月期第2四半期	7.39	7.37
28年1月期第2四半期	10.15	10.03

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年1月期第2四半期	4,356	1,872	43.0
28年1月期	4,057	1,777	43.7

(参考) 自己資本 29年1月期第2四半期 1,871百万円 28年1月期 1,775百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年1月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年1月期	—	0.00	—	—	—
29年1月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年1月期の連結業績予想 (平成28年2月1日～平成29年1月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭
通期	8,501	5.2	248	211.0	230	295.8	156	—
								21.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（1）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

詳細は、添付資料4ページ「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

29年1月期2Q	7,097,400株	28年1月期	7,097,400株
29年1月期2Q	486株	28年1月期	486株
29年1月期2Q	7,096,914株	28年1月期2Q	6,863,824株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、今後の経済状況等の変化により、実際の業績は予想値と異なる結果となる場合があります。詳細は、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府の金融政策により、引き続き緩やかな景気の回復が進んでおります。しかしながら海外、特に中国の景気減速や、英国のEU離脱などの影響、急速な円高の進行などにより、個人消費の力強さは見られず不透明な経済環境となっております。

当社グループが属する家具・インテリア業界におきましても、アパレル、雑貨などの異業種他社が当社の属するライフスタイル市場へ新規参入してきたことによる競争の激化により、非常に厳しい環境となってまいりました。

このような状況のもとで、当社グループは「肩の力を抜いた自分らしい暮らしの提案」というコンセプトをもとに事業を展開し、当社グループの中核事業にあたるunico事業におきましては、2016年新作カタログ発売に合わせた「カタログプレゼントキャンペーン」、お客様の投票で1位になったラグ・カーテン・ベッドリネンの新柄が10%割引になる「ファブリック人気投票」、インドから直輸入した手織りラグと雑貨を多く取り揃えた「インドでみつけた手織りラグと素朴な雑貨」等の企画を実施いたしました。また、food事業におきましては、unicoが提案する世界観やライフスタイルを補完する事業と位置づけております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高4,130,409千円（前年同四半期比1.9%減）、営業利益180,308千円（同17.9%増）、経常利益122,143千円（同16.7%減）、四半期純利益52,417千円（同24.7%減）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

#### ①unico事業

unico事業における主たる売上であります家具におきましては、素材感のあるアッシュ材とアイアンをミックスし懐かしくも新しさを感じるCLARUS(クラルス)シリーズや、開放的でリラックス感のあるソファやダイニングを揃えたMANOA(マノア)シリーズを発売し、ご好評をいただきました。また、かねてよりの強化商品であるラグや布製品をインドから直輸入し、上質でユニークな商品をリーズナブルな価格で販売することにより、競合との差別化に注力してきました。

店舗状況におきましては、平成28年3月にunico川崎を駅隣接の「川崎アゼリア」内に、同年4月にはunico柏を大型郊外施設「セブンパークアリオ柏」にオープンした他、unico港北の移転とunico岡山の増床により、売上拡大とブランド力の強化を図ってまいりました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、4,062,311千円（前年同四半期比2.1%減）、セグメント利益は180,191千円（同13.9%増）となりました。

#### ②food事業

Le Bistroでは、SNSによる積極的な情報発信や季節にあわせたイベントの企画等を通して、多くのリピーター・新規顧客からご好評をいただきました。bistro oeuf oeufでは、お客様のニーズに合わせたメニュー開発を行ったほか、安定した営業人員の確保により、集客が好調に推移いたしました。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、68,098千円（前年同四半期比19.3%増）、セグメント利益は116千円（前年同四半期は5,207千円の損失）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末より298,583千円増加し、4,356,398千円となりました。主な増減は、基幹システムの再開発等に伴う無形固定資産の増加73,746千円、新規出店による店舗数増加等に伴う売掛金の増加149,407千円によるものです。

#### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ202,898千円増加し、2,483,651千円となりました。主な増減は、長短借入金の増加245,052千円、未払法人税等の増加79,808千円によるものです。

#### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ95,684千円増加し、1,872,746千円となりました。主な増減は、四半期純利益52,417千円によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想に関しましては、平成28年7月11日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

#### 企業結合に関する会計基準等の適用

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を当第1四半期連結会計期間から適用し、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。

当該表示の変更を反映させるため、前第2四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

#### 平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第32号 平成28年6月17日)を当第2四半期連結会計期間から適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、この変更による当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	693,900	512,400
売掛金	408,049	557,456
商品及び製品	1,235,728	1,301,967
仕掛品	6,405	7,229
原材料及び貯蔵品	110,243	157,223
未収還付法人税等	10,906	—
繰延税金資産	99,465	99,465
その他	110,307	119,766
流動資産合計	2,675,007	2,755,508
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	473,418	545,867
その他(純額)	130,540	145,020
有形固定資産合計	603,958	690,887
無形固定資産		
199,999	199,999	273,745
投資その他の資産		
繰延税金資産	106,865	106,865
敷金及び保証金	454,640	511,826
その他	17,343	17,565
投資その他の資産合計	578,849	636,257
固定資産合計	1,382,808	1,600,890
資産合計	4,057,815	4,356,398

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年1月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成28年7月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	301,474	234,189
1年内返済予定の長期借入金	415,532	492,258
未払法人税等	—	79,808
前受金	304,000	269,110
賞与引当金	61,129	77,420
ポイント引当金	108,000	109,000
株主優待引当金	102,000	80,000
その他	412,819	384,911
流動負債合計	1,704,956	1,726,699
固定負債		
長期借入金	533,347	701,673
退職給付に係る負債	10,880	12,154
資産除去債務	31,569	31,703
その他	—	11,421
固定負債合計	575,796	756,952
負債合計	2,280,753	2,483,651
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	380,372	380,372
資本剰余金	360,372	360,372
利益剰余金	1,041,861	1,094,278
自己株式	△222	△222
株主資本合計	1,782,383	1,834,801
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△6,951	36,414
その他の包括利益累計額合計	△6,951	36,414
新株予約権	1,630	1,531
純資産合計	1,777,062	1,872,746
負債純資産合計	4,057,815	4,356,398



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年7月31日)
売上高	4,208,298	4,130,409
売上原価	1,868,436	1,747,031
売上総利益	2,339,862	2,383,377
販売費及び一般管理費	2,186,927	2,203,069
営業利益	152,934	180,308
営業外収益		
受取利息	79	90
運送事故受取保険金	2,621	2,587
その他	683	2,205
営業外収益合計	3,383	4,883
営業外費用		
支払利息	1,820	1,963
為替差損	6,599	56,929
その他	1,207	4,155
営業外費用合計	9,627	63,048
経常利益	146,690	122,143
特別利益		
新株予約権戻入益	—	98
特別利益合計	—	98
特別損失		
固定資産除却損	2,688	—
減損損失	19,978	—
特別損失合計	22,667	—
税金等調整前四半期純利益	124,023	122,242
法人税等	54,388	69,824
四半期純利益	69,635	52,417
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	69,635	52,417

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年7月31日)
四半期純利益	69,635	52,417
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△534	43,365
その他の包括利益合計	△534	43,365
四半期包括利益	69,100	95,783
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	69,100	95,783
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成27年2月1日 至平成27年7月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成28年2月1日 至平成28年7月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	124,023	122,242
減価償却費	96,182	96,630
減損損失	19,978	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	29,861	16,291
ポイント引当金の増減額(△は減少)	49,738	1,000
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△53	1,274
株主優待引当金の増減額(△は減少)	—	△22,000
固定資産除却損	2,688	—
受取利息	△79	△90
支払利息	1,820	1,963
売上債権の増減額(△は増加)	△24,716	△149,407
たな卸資産の増減額(△は増加)	41,863	△128,426
仕入債務の増減額(△は減少)	3,315	△65,589
未払消費税等の増減額(△は減少)	△52,198	△19,462
その他	96,231	46,619
小計	388,657	△98,955
利息の受取額	79	90
利息の支払額	△1,965	△2,019
法人税等の支払額	△196,831	△15,121
法人税等の還付額	—	24,019
営業活動によるキャッシュ・フロー	189,938	△91,986
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△84,280	△169,983
無形固定資産の取得による支出	△55,662	△83,227
敷金及び保証金の差入による支出	△49,102	△73,785
敷金及び保証金の回収による収入	30,032	345
その他	△8,938	△23
投資活動によるキャッシュ・フロー	△167,953	△326,673
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
リース債務の返済による支出	△1,643	△1,581
長期借入れによる収入	200,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△203,474	△254,948
株式の発行による収入	348,107	—
新株予約権の発行による収入	1,630	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	344,619	243,470
現金及び現金同等物に係る換算差額	136	△6,311
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	366,742	△181,500
現金及び現金同等物の期首残高	442,895	693,900
現金及び現金同等物の四半期末残高	809,637	512,400

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。